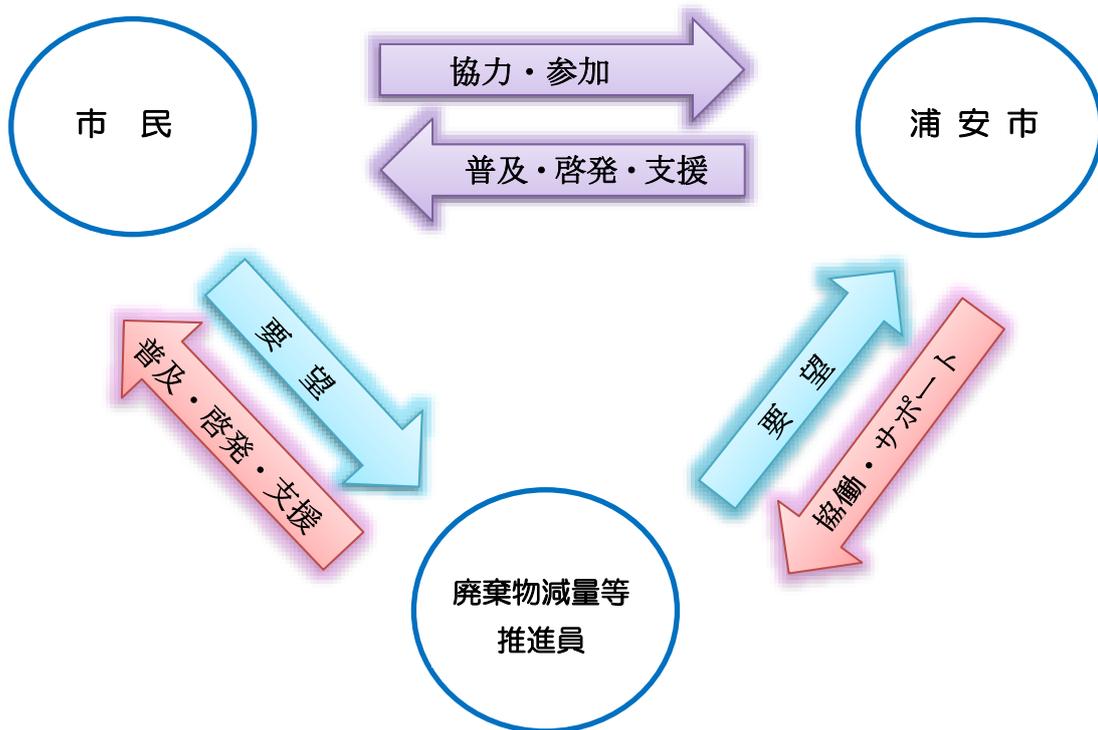


廃棄物減量等推進員（ビーンズ推進員）の役割と活動内容

1 廃棄物減量等推進員（ビーンズ推進員）とは

ビーンズ推進員は、ごみの減量・再資源化を推進するリーダーです。

ビーンズ推進員の方々には、浦安市と協働し、市民の皆さんに対するごみ減量の啓発や地域での自主的な減量・リサイクル活動の実施に取り組んでいただきます。



廃棄物減量等推進員（通称：ビーンズ推進員）は、市の一般廃棄物の減量対策を実効あるものとするを目的に、廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）改正により（平成3年）創設されたものです。

市では、浦安市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例に基づき、各自治会から推薦いただき、委嘱しています。

そのため、市が開催する連絡会などに参加して自らごみ問題を意識し、地域と市を結ぶパイプ役や、地域のごみ問題のリーダーとしての活躍が期待されます。

2 活動内容

(1) 分別収集の徹底のための住民への協力要請

各地域にお住まいの皆様に、ごみ減量を実践していただくためには、一人ひとりにごみ減量やリサイクルの重要性を十分に理解していただく必要があります。そのため、以下の項目についてご協力をお願いします。

- ①自治会会員への回覧、掲示板等による分別徹底の呼びかけ
- ②分別排出等、ごみの排出が不適正な地点の調査及び報告
- ③びん・缶・ペットボトル分別収集地点、コンテナ等状況調査及び報告

(2) 地域活動のリーダー的存在

地域のごみ問題について、推進員はリーダー役として解決に向けた活動をお願いします。

- ①自治会まつりなど、イベント時に排出されるごみの管理や指導
- ②不法投棄の通報・連絡
- ③資源回収等の実施の検討や担当者との相互協力など
- ④転入された方に、ごみの分別方法や出す曜日、収集場所や利用方法などの周知

(3) 市が行う市民に対するPR活動への協力

市では、ビーナス推進員を対象として、資料の送付や連絡会などを開催します。

ごみ処理の現状や、一般廃棄物の減量・再資源化の促進などについて、学んでいただきたいと考えています。

- ①ごみ減量に関する連絡会などの参加
- ②自治会会員への広報